

公民連携推進全国首長フォーラム勉強会を開催

令和4年7月27日（水）にオンラインにて、公民連携推進全国首長フォーラム会員を対象に勉強会を開催いたしました。全国から約120名の皆様にご参加をいただき、盛会のうちに終わることができました。

1 開会挨拶

野田義和会長（東大阪市長）より、「公民連携は言うまでもなく、これからの自治体に必要になる要素であり、今回の勉強会が自治体のレベルアップにつながり、企業と自治体をつなげるプラットフォームになれば」と挨拶がありました。

今回の勉強会では5名の方にご登壇いただき、様々な角度から公民連携をテーマに講演を行っていただきました。



2 基調講演「シン公民連携の時代へ」

前佐賀県武雄市長・樋渡社中株式会社
代表取締役 樋渡 啓祐 氏

武雄市長としての経験に基づき、自治体におけるこれからの公民連携の在り方、公民連携における首長の役割についてご講演いただきました。



3 公民連携の取組み「枚方市における公民連携の取組みについて」

大阪府枚方市長 伏見 隆 氏

自治体で公民連携が求められる背景や、枚方市公民連携ガイドラインについてご説明いただきました。

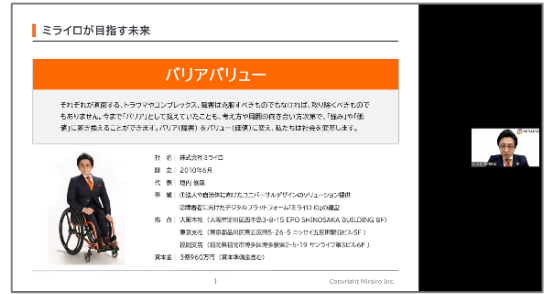
また、さまざまな取組み事例もご紹介いただくことができました。



4 公民連携の取組み「4,000万人の外出促進と事業者の負担軽減に向けて」

株式会社ミライロ 代表取締役社長
垣内 俊哉 氏

障害者を取り巻く社会動向や、障害者の社会における困りごとを踏まえ、DXを通じた外出促進についてご講演いただきました。



5 特別講演「公民連携を通じた大阪・関西万博の機運醸成について」

公益財団法人2025年日本国際博覧会協会
機運醸成局長 堺井 啓公 氏

大阪・関西万博の各プロジェクトの参加状況や進捗についてご説明いただきました。また、自治体の関わり方として共創プロジェクトをご紹介いただきました。



6 公民連携の取組み発表「公民連携を通じたデジタル田園都市国家構想の応援について」

東武トップツアーズ株式会社 取締役 執行役員
営業統括本部 法人事業担当 濱崎 真一 氏

デジタル田園都市国家構想応援団の活動内容やこれまでの自治体との取組み事例、DXによる街づくりについてご紹介いただきました。



7 終わりに

自治体と民間事業者、それぞれの視点から公民連携についてご講演いただき、充実した勉強会となりました。関わっていただいた皆様に感謝をお伝えして、開催報告とさせていただきます。

